



宇宙猫神に精を集める
依代として女体化
されたオレ

漫画・ゆったん
企画・あむあいおかし製作所



な？
美味しい
ラーメン
おごるから

…って
あれ？



ナツキ！
ちよつと来い



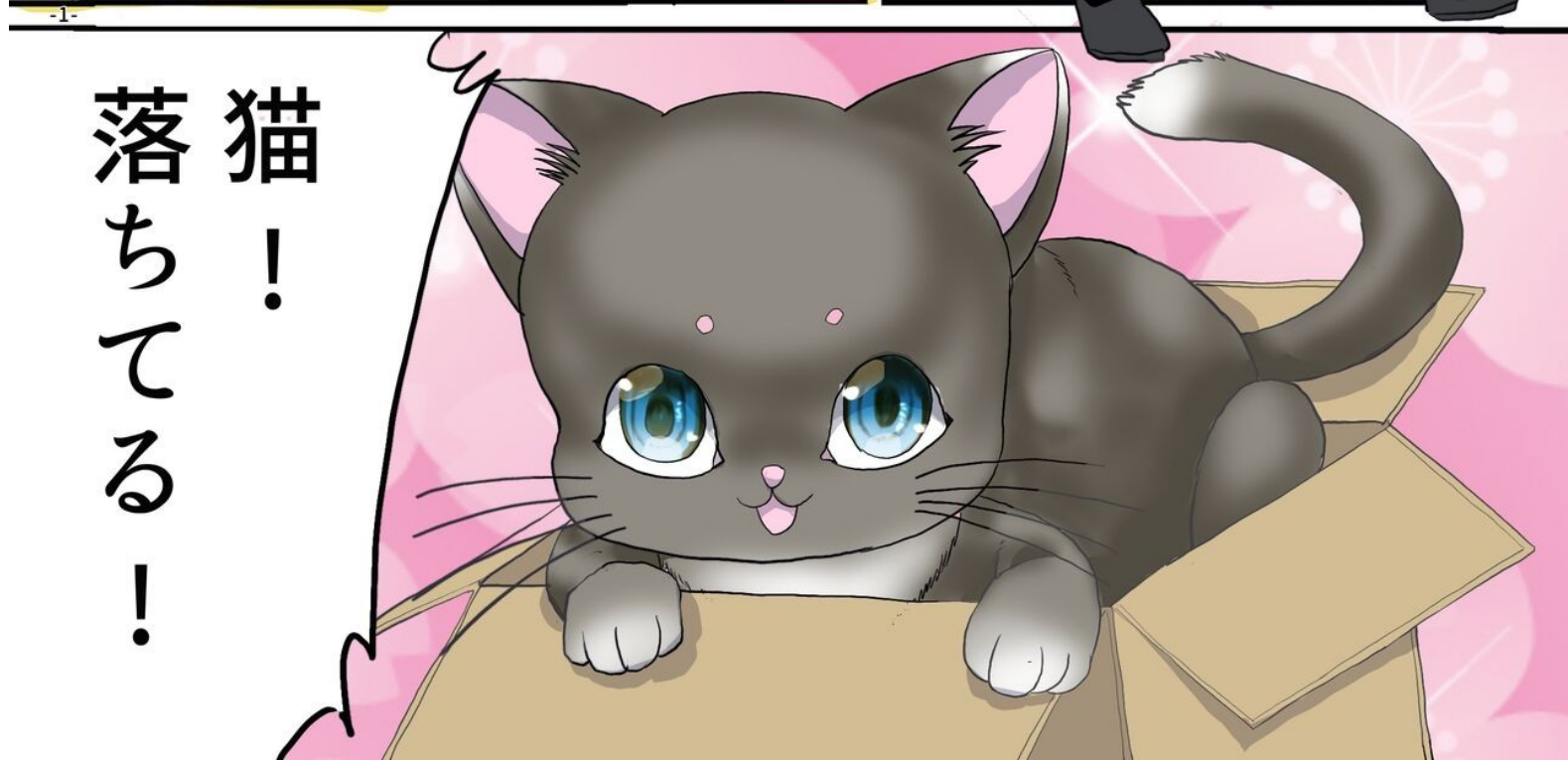
ああ？
なんだって？

いっ…いいから
見ろって



な…カズマ
今日の現国のノート
見せてくれよー

ええ
またかよ
いつもナツキは



猫！
落ちてる！

かわいいなー
おいでおいで

おい！
やめろよ

むやみに
触らないほうが

わあっ
!?

大丈夫
大丈夫

ひよい

親今
単身赴任だし

!?



バアッ!

あ……あ

ごめん

耳!?

ぽんっ

尻尾!?

今:オレに
何が起こった?

にゃ!?

にゃ♡

言葉が……
なんでオレが
こんなことに



お前：
もしかして



先生！

おい
早く帰れよー



にゃあ

にゃーっ

ナツキ：
オレカズマだよ

わかってくれ
頼むから！

はっ

やばい
何言われるか

!?

とりあえず
逃げる！

体育館



ここなら
大丈夫だろう



お前：
カズマだな!?

ナツキ！
さすがオレの
マブダチ!!

にゃ！

にゃー!!

何を
騒いでおる

!?

がっし!



ミウ
そこにおったか

どっ：
どういう
ことだ!?

カズマは子猫を
拾った
だけだろ!?

子猫？

ミウは
三百歳じゃ

ミウはなあ：
飢えておったのよ

精の飢えを満たして
くれる依代を探して
おっただけじゃ

にや…

あ



くちゅ

くちゅ

にや

はう

.....あ



頭が働かない……
なのになんでこんな声が

あ

ちゅぽ

どうしたんだ
オレの身体……

あ

きもち
いい……

ちゅ
ちゅ

あんっ

んあ

あああゝ…!!

へ
= / A A A

-8-

あ

は…ふ



なっ…
なんのことだ？
わかるよー
説明してくんね？

ふうむ



飢えを満たすのは
精…すなわち
まぐわいじゃ

じゃがわし一人の
精では
足らんじゃ



ふうむ…
この程度しか
満たされぬか



なんでオレ：
立ち上がったちゃうん
だろう：

ここに
座れ

こいつの精を
吸ってやるがよい

.....

でも：
さっきの
身体の：
疼きが：

ゆらん！

こんなオレが
ダチのチンコ
舐めるなんて：

ぱく

どうしてオレ…
こんなこと
できるんだろう…

でもなぜか
胸が身体が

ちゅ

ちゅぽ

-12-

ん

ああ…
疼く

あ

トロ

んく

わしも
欲しく
なった

ちと
混ぜろ

身体の芯が
熱くなって…

あ



-13-



ん…あ

もう良いぞ
ミウや

ここで
精を放つては
勿体ない

-14-

ひあ…

んあ

どれ…
ミウのほうの
飢えはどうじゃ

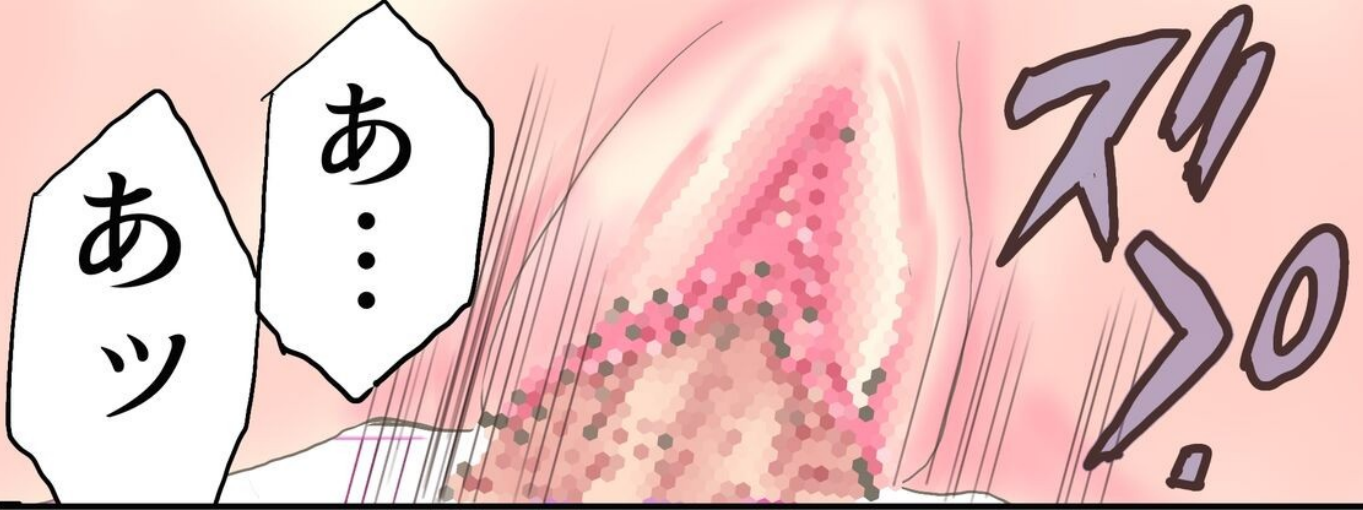
じゅぽん

よし…
充分だな

はあ

意識が……飛ぶ

さあミウ
思いきり精を
吸うが良いぞ

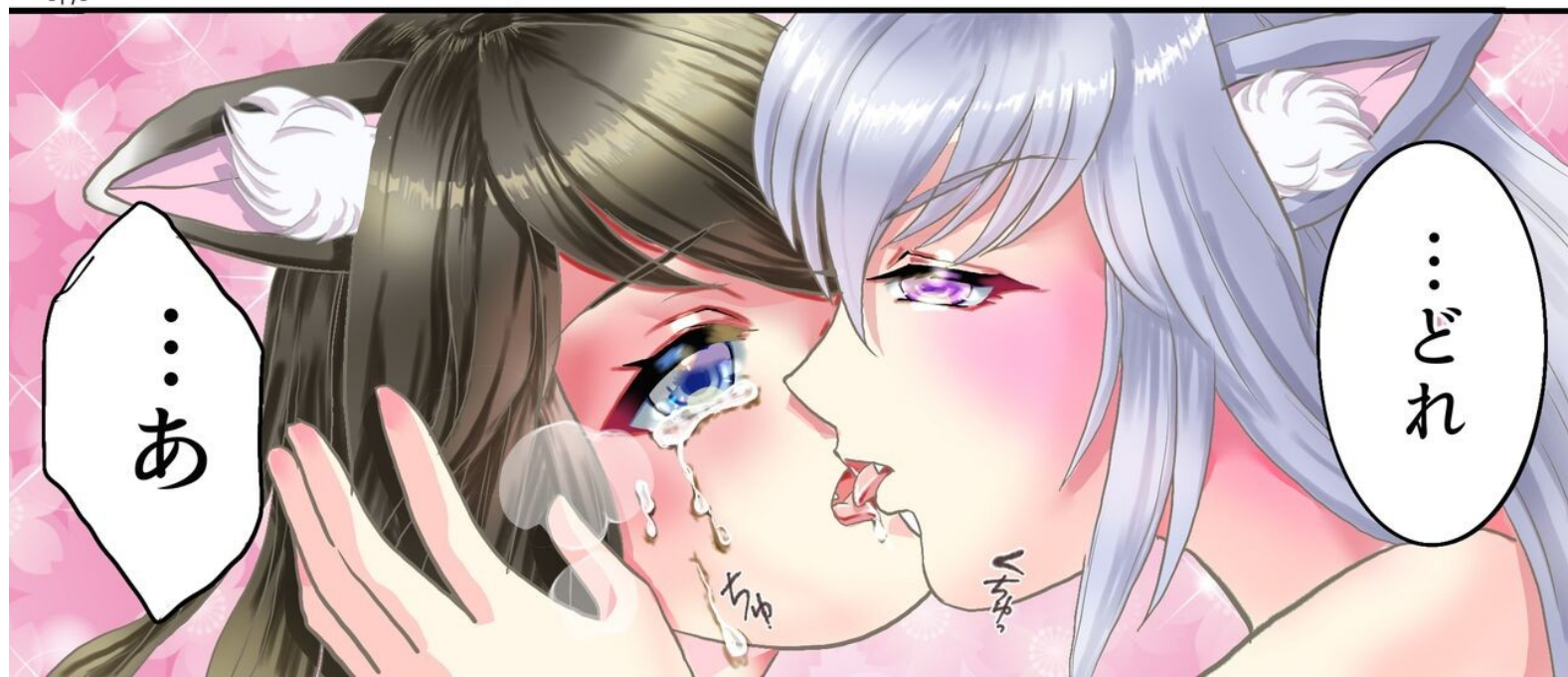


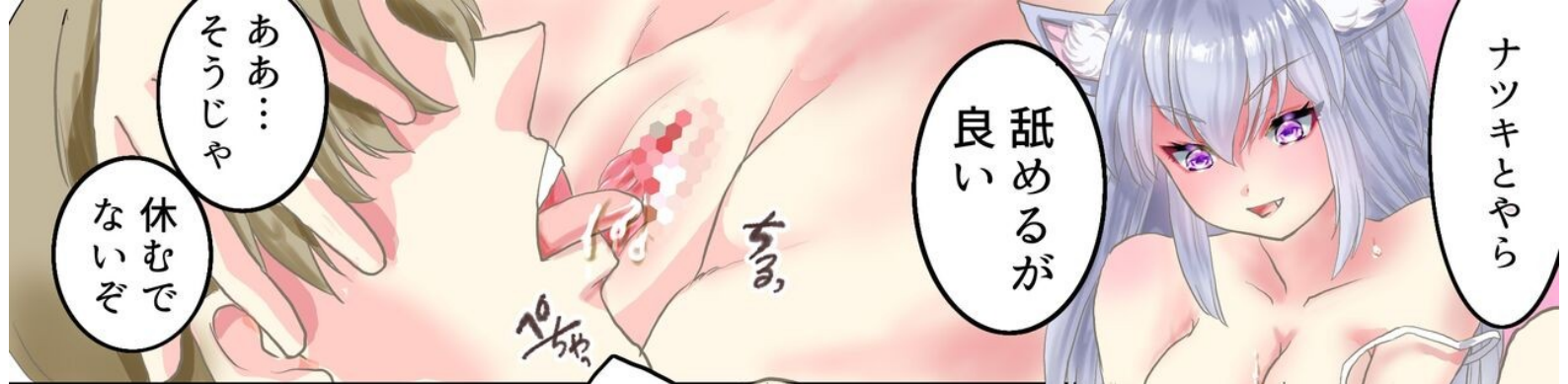
-16-





-17-





ナツキとやら

舐めるが
良い

ああ…
そうじゃ

休むで
ないぞ

ちゅる

ちゅる



ん…

ぐい

あふ

あふ

あ



気持ちいい……

ん

ちゅる

ちゅる

ちゅる

あ

あん

あああ
あーあ

も……うダ……メ……

ひん

びん

びん

トコ
トコ
トコ

トコ
トコ
トコ

あ

…
はあ

オオオオ

-20-

ふむ…これだけの精を
喰らってもまだ
充たされぬか

ちよつと
待てよ
ゴラア!

か

ミウは
食いしん坊
じやのう



ほう…
もう痺れ香が
切れたか

そうよのうー



やればカズマは
元に戻るんじや
なかったのかよ

これ以上
どうしろって
言うんだ？



要するに
精が充ちて
おらんのよ

もつとまぐわえば
おそろくは

-21-



そうか

ふんふん

あッ

…え

絶対オレが
カズマの身体を
取り戻してやる！







アオオオオオ.



光…の玉…？

よかったのう
ミウ…

どうやら
満ち足りた
らしいのう

…？



アリガトウ…

でかしたぞ
ナツキとやら

わしらも
そろそろ
お暇すると
しよう

ぽん

………

ありがとう
ナツキ

おかげで
助かったよ

カズマ!

戻ったのか!?

そっ…そうだ
カズマは

は?



尻尾も
ないぜ♡

ボン



ほら！耳も
なくなったし☆

-27-



そ…それは
よかった

…けど

身体は女の
ままじゃねーか！

……え！？

なんでオレ
このままなんだよ!?

コトが済めば
オレは用済みじゃ
なかったのか!?

-28-

用済みとは
言つとらんぞ

そなたのような
依代としての逸材…

手放すわけが
なからうて

……え

じゃあ



我らがまた
飢えたのため

それまでは
そのままの姿で
おるがよい

三百年後
あたりかのう

またの逢瀬を
楽しみにしておるぞ

では…
しばしさらばじゃ

消えた…

ふざけるなー！！



ほら結構
可愛いし

いや…
ポジティブに
考えようぜ

そんな…オレ
三百年もこの姿の
まんまなんかよ



えっ…

三百年間
この姿で
いろってか？



ナツキまで
そんなこと
言うのかよ

ふざけんな

！！

☆

☆

～End～